



6次産業化・地産地消メールマガジン

令和6年11月22日発行 第294号



日本の「食」はかつてない程に世界中の人々を魅了し、高い評価を得ています。この時流に適応し、大きなチャンスをつかむべく、日本の多様で豊かな食文化を支えている日本の中堅・中小食品企業の皆様に向けて、食品流通・輸出に取り組んできた商社様、パートナー企業様とタッグを組んで、食品輸出研究会を開催します！

株式会社船井総合研究所では、これまで長年にわたり食品業界における中堅・中小企業の業績アップに取り組んで参りました。全国津々浦々、それぞれ数千社の中堅・中小の食品企業とお付き合いさせていただいてきた経験から、これら中堅・中小企業こそが、特色ある日本の多様で豊かな食文化を支えており、これからの日本の顔として、必ずや海外のマーケットにも通用すること確信しております。

そこでこの度、食品流通・輸出に取り組んできた商社様、パートナー企業様とタッグを組んで、中堅・中小の食品企業様向けに、会員企業相互の実践と情報交換を通じて、日本の「食」を世界に輸出することを目指す食品輸出研究会を開催致します。

食品輸出研究会は、単発型のセミナーとは異なり、定期的なインプット・アウトプットにより、高いモチベーションの維持が可能となる、成長の場となります。同業の経営者やコンサルタントのディスカッションやアドバイスがあるため、自社だけで取組みを進める場合と比べ、短期間で確実に業績アップすることが可能となります。また研究会は師と友づくりの場としてご活用頂けます。

食品輸出研究会

<https://lpsec.funaisoken.co.jp/study/funai-food-business/120935/>

【研究会の特徴】

1. 食品輸出に興味をお持ちの企業様が集まる会員制勉強会！
2. 食品輸出に関する最新事例や情報が集まる！
3. 輸出成功企業をゲストに招きリアル講演&徹底解説！
4. 定例勉強会以外でも聞きたいことがスグ聞ける！
5. 食品コンサルタントより、お悩み事の相談も随時可能！

無料！お試し参加のご案内

食品輸出研究会 第1回例会

開催日時：2024年12月9日（月） 13時00分～16時00分

開催場所：船井総研グループ東京本社 サステナグローススクエアTOKYO（八重洲）
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1
東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

開催内容：受講型の講座と参加者様参加型の講座

参加料：無料（初回お試し参加）

===お試し参加前のご確認事項===

お試し参加は、本会への入会をご判断いただく場です。

ご参加当日に入会判断をお願いしております。

原則「経営者」「決裁権者」様のご参加をお願いいたします。

また、お試しご参加は、1社1回限り・2名様までとなります。

【講座内容】

第1ゲスト講座：輸出事業の仕掛け人”から学ぶ実践ポイント
ゲスト講師：合同会社プログレス 代表CEO 小栗 史也 氏
プロフィール：農林水産省・品目別輸出団体等のオールジャパンでの輸出関連事業
中心に参画、2018年からはGFPの立ち上げから運営の責任者を務めら
れています。
2023年には主に九州地域の食品輸出・食農支援・地方創生・グローバ
ル化に特化した「合同会社プログレス」も立ち上げ、日々、地方の食品
・農業の輸出事業の仕掛け人として活躍されています。

第2ゲスト講座：日本の伝統食「油揚げ」を日本から世界へ！
ゲスト講師：オーケー食品工業株式会社 海外営業部 部長 野寄 はるか 氏
プロフィール：SSAP認証大豆で世界の要求事項をクリア！2022年輸出実績6.8億円！
中長期重点対策地域をイギリス、北欧諸国と位置づけ、海外での日本
食ブームとクールジャパンの勢いを追い風に、「江戸期より食されて
いるいなり寿司を世界に広めたい。」という想いから輸出に参入。
米食文化・菜食文化の人々にも適する日本食として、仕向国に応じた
商品を通じていなり寿司文化の認知度を拡大中です。
輸出リーダーの野寄氏より国内外での商談会や展示会活用や販路拡大
ノウハウを学びます。

【詳細、お申し込み先】

<https://lpsec.funaisoken.co.jp/study/funai-food-business/120935/>

【問い合わせ先】

セミナーお問い合わせ

https://www.funaisoken.co.jp/form/seminar_qa?contact_number=119620

株式会社船井総合研究所 地方創生支援部

<https://food-business.funaisoken.co.jp/>

<https://machiokoshi.funaisoken.co.jp/>

◇ メルマガの配信登録・解除はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

◇ 農林水産省では、これまでの6次産業化を発展させた
「農山漁村発イノベーション」の取組を支援しています。

詳しくはこちら（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/index.html>

*** 【発行元】*****

農林水産省 農村振興局 農村政策部

都市農村交流課

〒100-8950 東京千代田区霞が関1-2-1

代表：03-3502-8111（内線：5446）